

# 医療機関毎の具体的対応方針について

千葉県 健康福祉部 医療整備課 地域医療構想推進室

電話番号 : 043-223-2457 メール : [chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:chihuku@mz.pref.chiba.lg.jp)



## 1 各医療機関の具体的対応方針について

- ① 2025年以降において担う役割や病床機能は、地域医療構想と整合的であるかどうか。
- ② その他、説明のあった変更の理由等については、地域医療構想に沿ったものであるか。

## 2 具体的対応方針に係る目標値の設定について

以上の2点について御協議をいただきたい。



## 「地域医療構想の進め方について【国通知】（H30.2.7）」

調整会議における具体的議論を促進するため、病院及び有床診療所に対して「具体的対応方針」の策定を、都道府県に対しては、毎年度、具体的対応方針を取りまとめ、地域医療構想調整会議で協議することが求められた。

### 【※具体的対応方針とは】

各医療機関が定める2025年を見据えた「構想区域において担うべき医療機関としての役割」や2025年に持つべき「医療機能ごとの病床数」等についての方針

## 調整会議における協議（H31.3）

### ● H31.3 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議開催

各病院等から報告のあった具体的対応方針について協議し、合意が得られた。

⇒その後、変更があった場合は、その都度協議を実施。

⇒ 具体的対応方針に変更があった場合は、引き続き協議をお願いいたします。

※千葉県ホームページから報告様式がダウンロードできます。報告に当たっては下記の様式を御使用ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

# 具体的対応方針の変更について（東葛北部地域）



- 前回開催した東葛北部地域医療構想調整会議以降、6 医療機関が内容変更報告。  
※作成済の具体的対応方針の一覧表を更新
- あくまで現時点で考えられる役割・機能であり、他の医療機関の方針も含めた地域の状況を確認しつつ、具体的対応方針に変更があった場合には、引き続き報告をお願いしたい。

## ○変更の報告のあった医療機関

	医療機関名（6 機関）
病院	①松戸市立総合医療センター ②医療法人社団青嶺会松戸整形外科病院 ③国立がん研究センター東病院 ④柏市立柏病院 ⑤聖峰会岡田病院 ⑥医療法人社団柏木記念会ファミリー産院ながれやま

⑥ファミリー産院ながれやまについては、令和4年度第2回東葛北部地域医療構想調整会議で協議済みの新規開設予定の有床診療所。（2025年開院予定）  
この度、運営法人に変更があったため、再度報告を行うもの。（診療科、病床機能、病床数等に変更なし）

※ 公立病院については、「公立病院経営強化プラン」にて別途協議

## ○当該圏域の病床機能の状況（R4.7.1）

※ 「休棟等」には非稼働や健診のための病棟等の他、報告対象医療機関のうち未報告の病床等を含む。  
※ 推計値の「休棟等」には、診療実績等のデータの欠損により分類不能となった病棟も含む。

区域	医療機能	必要病床数 (R7年) A	病床機能報告 (R4.7.1) B	差し引き B-A		定量的基準に基づく病床数		
						R4推計値 C	差し引き C-A	
東葛北部	高度急性期	1,386	2,024	638	過剰	1,730	344	過剰
	急性期	4,227	4,217	▲10	不足	3,403	▲824	不足
	回復期	3,647	1,226	▲2,421	不足	2,158	▲1,489	不足
	慢性期	2,439	2,075	▲364	不足	2,165	▲274	不足
	休棟等	-	657			743		
	計		11,699	10,199	▲1,500	不足	10,199	▲1,500

（単位：床）



## 「地域医療構想の進め方について【国通知】（R5.3.31）」

- 都道府県は、毎年度、対応方針の策定率等を目標としたPDCAサイクルを通じて地域医療構想を推進すること。
- 目標については、対応方針の策定率が100%に達していない場合は、対応方針の策定率とする。
- 2023年度当初において、既に対応方針の策定率が100%に達している場合における同年度の目標及び2024年度以降の目標については、合意した対応方針の実施率※とする。

⇒ **本圏域は、年度当初において、具体的対応方針の策定率が100%に達しているため、合意した対応方針の実施率を目標とする。**

【当圏域における地域医療構想の進捗に係る目標値：**対応方針の実施率**】

**実施率** R4年度末：72.9% ⇒ R5：81.9% ⇒ R6：90.9% ⇒ R7：100%

（県全体R4年度末 現状値：策定率 98.5%、実施率 77.1%）

※具体的対応方針と一致した機能別病床数となっている医療機関の割合。当医療圏では、51医療機関／70医療機関 = 72.9%（R5.3.31現在）。

# (参考) 今後の取り組みについて



今後の取り組みに関する工程表

取り組みの内容		2023年度 (令和5年度)	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度以降 (令和8年度以降)
具体的対応方針 について	策定・合意	未策定医療機関は年度内に策定・合意			
	変更	具体的対応方針変更の都度、調整会議において協議			状況に応じて協議
	実施率の確認	策定済み医療機関については、2025年に向けて具体的対応方針を実施（実施が困難な場合は、変更の協議）			
非稼働病棟に関する協議 (該当病棟がある圏域)		非稼働病床調査に基づき、現状と今後の見通しについて協議			
新たな地域医療構想の検討・取組 (国において検討中)		国における検討・制度的対応		都道府県の策定作業	新たな構想に基づく取組

## 病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

## 1 基本情報

法人名	医療法人社団青嶺会
医療機関名	松戸整形外科病院
所在地	松戸市旭町 1-161 松戸市旭町 1-112-1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

## 2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む) <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	---

## 3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											○
変更後 (2025年)											○
整備後 (R8年) ※											○
その他の内訳及び補足等	診療科名は整形外科、リハビリテーション科、麻酔科と変わらずに従前通り整形外科専門病院の機能を維持します。										

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

## 4 整備後の診療科

診療科名	整備前	整形外科、リハビリテーション科、麻酔科
	整備後	整形外科、リハビリテーション科、麻酔科

## 5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R8年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	60床	60床	60床	32床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	60床	60床	60床	32床	急性期一般入院料 4
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	28床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

老朽化に伴い、近隣へ移転建て替えを行う運びとなりました。  
医療提供役割をより明確化する目的から現病院の外来棟と手術棟を診療所として新たに開設し、外来機能と入院機能を分けることとします。  
病院経営の効率化を目的として病床数は現在の稼働率および平均在院日数などを鑑みて削減を行うこととしました。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

転院調整や退院支援などを更にきめ細かく行う目的から地域医療連携室を新たに設けることで、窓口の明確化や体制の充実に努めて参りたいと考えています。

8 整備スケジュール

供用開始予定	2026年8月予定
その他補足	



## 病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

## 1 基本情報

法人名	国立研究開発法人
医療機関名	国立がん研究センター東病院
所在地	柏市柏の葉 6-5-1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

## 2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

## 3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○										
整備後	○										
その他の内訳及び補足等											

## 4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科, 精神科, 小児科, 外科, 整形外科, 形成外科, 脳神経外科, 呼吸器外科, 皮膚科, 泌尿器科, 婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, リハビリテーション科, 放射線科, 歯科, 麻酔科, 病理診断科, 呼吸器内科, 消化器内科, 消化器外科
	整備後	内科, 精神科, 小児科, 外科, 整形外科, 形成外科, 脳神経外科, 呼吸器外科, 皮膚科, 泌尿器科, 婦人科, 眼科, 耳鼻いんこう科, リハビリテーション科, 放射線科, 歯科, 麻酔科, 病理診断科, 呼吸器内科, 消化器内科, 消化器外科

## 5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
			4 機能 合計
高度急性期	427 床	400 床	400 床：特定機能病院入院基本料（一般）
急性期	床	27 床	27 床：緩和ケア病棟入院料 （※2 床は放射線治療病室）
回復期	床	床	

	慢性期	床	床	
	人間ドック等	床	床	
	休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

当初は、将来的な展望を考慮して全ての病床機能を高度急性期としていたが、新病院の整備計画は初期段階であり、現時点で有している病床機能に変更する必要があるため。

なお、変更する病床は緩和ケア病棟だが、緩和放射線治療や緩和 I V R 等の症状緩和の医療を提供することを主としており、平均在院日数は 13 日（令和 5 年度 11 月現在）と非常に短いため、病床機能を急性期病床としている。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

当院の緩和ケア病棟では、抗がん治療を行わない患者さんに対して在宅療養が可能になる程度まで症状を和らげ、在宅療養支援診療所や訪問看護ステーションなどと連携し、安心してご自宅へ帰れるような準備を行っている。また、入院や施設入所などにおける療養を希望される患者さんには、転院や施設入所などの準備を行い、希望する療養環境を整えている。

なお、在宅療養を続けることが困難となった場合、再入院することも可能なようにバックアップ体制をとっているが、遠方の患者さんにはご自宅の近くの病院で対応できるよう各医療機関と連携して対応している。

8 整備スケジュール

供用開始予定	2024年 3月予定
その他補足	緩和ケア病棟に放射線治療病室棟を増築し、令和6年3月1日稼働に合わせて変更する。

## 病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

## 1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人聖峰会
医療機関名	岡田病院
所在地	千葉県柏市末広町 2-10
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

## 2 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前（2025年）											
変更後（2025年）											
R0年見込み※											
その他の内訳及び補足等											

※R8年以降に役割の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

## 3 病床機能及び入院料

	変更前 (2025年)	変更後 (2025年)	R0年 見込み※	届出予定の入院料
4 機能 合計	105 床	118 床	床	
高度急性期	床	床	床	
急性期	51 床	51 床	床	地域一般 3
回復期	床	床	床	
慢性期	54 床	67 床	床	療養 1
人間ドック等	床	床	床	
休棟等	床	床	床	
廃止予定	57 床	44 床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	

※R8年以降に病床機能の見直し予定がある場合は、見直し後の見込みを記載ください

## 4 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

入院患者が減少していたため、急性期 44 床、慢性期 13 床を廃止する予定だったが、医療連携室の体制を整備したことで活動が活発化し、それに伴い慢性期の患者ニーズが高まりつつあるため、現在休床中の急性期 44 床のみを廃止する方針に変更。

## 病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

## 1 基本情報

法人名	医療法人社団 柏木記念会
医療機関名	（仮称）ファミリー産院ながれやま
所在地	千葉県流山市西初石4丁目1417-1, 1417-2, 1422-1, 1422-2

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

## 2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input checked="" type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
------	--	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------------

## 3 2025年以降において担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前 (2025年)											
変更後 (2025年)								○	○		
整備後 (R○年) ※											
その他の内訳 及び補足等											

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

## 4 整備後の診療科

診療科名	整備前	
	整備後	産婦人科、小児科

## 5 病床機能及び入院料

	整備前	2025年		整備後 (R○年) ※	届出予定の入院料
		変更前	変更後		
4機能 合計	床	床	19床	床	
高度急性期	床	床	床	床	
急性期	床	床	19床	床	有床診療所入院基本料
回復期	床	床	床	床	
慢性期	床	床	床	床	
人間ドック等	床	床	床	床	
休棟等	床	床	床	床	
廃止予定	床	床	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	床	床	

※R8年以降に整備予定がある場合は、整備後の見込みを記載ください

6 病床機能、担うべき役割を変更する理由等

別紙にて開院の経緯と、以後の役割、機能についてご説明いたしております。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

妊娠期、分娩時、分娩後において、高次施設との連携は不可欠です。2024年3月1日の現時点ではまだどの病院・医院とも連携はできておりませんが、今後地域の基幹施設との連携を早期実現して患者様を紹介し合う関係と仕組みを築き、母子ともに安全なお産ができるように図ります。また、近隣の小児科や内科、歯科の先生方とも連携に努め、妊娠から子育て期までを地域一体となって、トータルサポートができるように環境整備したいと考えています。

その後は、当院の特徴でもある産科救急、母体搬送、緊急時の対応についての講習会を実施して、地域の先生方にも御指導をいただきながら、地域の母体死亡率や、重症化症例の減少に努めたい所存です。

8 整備スケジュール

供用開始予定	2025年 6月予定
その他補足	工事の進み具合や申請の進捗により、多少前後する場合がございます。

## (仮称) ファミール産院ながれやま

### 開院の経緯と、以後の役割、機能について

#### <本件経緯について>

人口増加の一途をたどる流山市の井崎義治市長からのご要望を受け、当院の理念にもある「地域のお産を守る」の方針に沿い、流山市内での開院を目指すことと致しました。流山市には他に複数のお産施設が既に存在しますが、年間2千件を超える流山市でのお産すべてに対応することができておらず、本人の希望に関わらず市外での出産を余儀なくされている妊婦様が多くいらっしゃるのが現状で、早急にお産施設を増設する必要があると伺っております。当院では2025年に開院し、流山地域の発展をバックアップすることを使命と考えております。

#### <ファミール産院グループについて>

2005年、杉本雅樹（現・代表）が前任者より施設を継承して千葉県館山市にて「ファミール産院たてやま」を開業しました。2014年には、千葉県君津市の要望に応じて「ファミール産院きみつ」を、2015年千葉市に「なのはなクリニック」をオープン、さらに継承者不在ながらも地域のお産を守ること望んでおられた千葉市の産婦人科施設をグループ施設として継承し「ファミール産院ちば」といたしました。そして2020年に市川市で院長が高齢かつ継承者不在のため分娩休止と施設閉鎖を検討していた産婦人科医院を継承して「ファミール産院いちかわ」とし、その後習志野市にも「ファミール産院つだぬま」を開院しました。現在グループ全体でお産施設としては7施設（90床）を運営していますが、規模拡大が目的ではなく、地域の分娩施設の維持・存続を第一に考えて展開しております。当グループには3つの医療法人が所属しており、そのうち医療法人社団柏木記念会はファミール産院ちばを運営しております。

#### <今後の役割、機能について>

全国の1次分娩施設の課題は医師の高齢化と継承者不在です。そのような中、当グループの代表代行を務めている辰巳賢多は36歳と産婦人科医師としては若く、今回自らが本施設の院長として着任する予定です。また当グループには複数の医師が在籍しているため、相互サポートの体制も整っており、長期に渡り、地域の分娩を守り抜く環境があります。また、他の医療基幹施設と患者様をご紹介し合える連携体制の構築を目指しており、その後は当院の特徴でもある産科救急、母体搬送、緊急時の対応についての講習会を実施して、地域の先生方にも御指導をいただきながら、地域の母体死亡率や、重症化症例の減少に努めたい所存です。

以上、何卒よろしくごお願い申し上げます。

(次ページに概要)

<参考資料>

**【当該施設概要】**

名 称：(仮称) ファミール産院ながれやま

診療科：産婦人科(分娩を取り扱う診療所)・小児科

所 在：千葉県流山市西初石4丁目1417-1, 1417-2, 1422-1, 1422-2

建 物：鉄骨造2階建

病 床：19床

医 師：3名(見込み)

総従業員数：35名(見込み)

具体的対応方針一覧

【東葛北部保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数						変更理由等							
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期		計	休棟等	移行廃止予定	備考			
【病院】																									
1	松戸市立福祉医療センター東松戸病院											○	○	回復期・慢性期・地域包括ケア・緩和ケア					0					・2022年変更 ※2024年3月末閉院(変更前)回142 慢20、休棟等19	
2	松戸市立総合医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	感染症	68	524			592					・2024年変更（R5第4回）(変更前)高70、急502、慢20	緩和ケア病棟は、令和6年3月に閉院する東松戸病院から機能を継承し、令和7年10月に開設する予定ですが、緩和的放射線治療に対応するなど、より急性期型の緩和ケア病棟として運用します。
3	医療法人社団清志会大倉記念病院	○	○	○	○	○												150	150						
4	医療法人社団清志会山本病院	○	○	○	○	○										60			60						
5	医療法人社団弥生会旭神経内科リハビリテーション病院		○									○	○	「脳卒中」については、回復期リハビリの役割を担う			98		98						
6	医療法人財団明理会新松戸中央総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	血液浄化、感染症、心疾患	135	207			342					・2023年変更(変更前)高135 急198		
7	五香病院						○	○								60	60		120						
8	医療法人社団松和会小坂橋病院											○	○	慢性期				94	94					・2023年変更（R5第2回）(変更前)慢114	
9	松戸リハビリテーション病院		○									○	○	回復期リハビリテーション			180		180						
10	医療法人社団誠誓会新東京病院	○	○	○	○	○									42	388			430						
11	医療法人徳洲会千葉西総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		411	209	60		680					・2023年変更(変更前(R4第3回))高393 急227 回60 院内改築 2023年9月予定 増築 2024年4月予定		
12	医療法人社団鼎会三和病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			50			50					急性期から在宅までを繋ぐ体制を強化するため、地域医療機関と協力し在宅療養支援病院となっている。		
13	医療法人社団ときわ会常盤平中央病院	○	○									○	○					199	199					・2023年変更(変更前)慢54	
14	医療法人社団青嶺会松戸整形外科病院											○	○			32 (60)			32 (60)		28			・2024年変更(R5第4回)(変更前)急60 ※上段は整備後の病床数。 ※下段( )は2025時点の病床数	老朽化に伴い、近隣へ移転建て替えを行う。 病院経営の効率化を目的として病床数は現在の稼働率および平均在院日数などを鑑みて削減を行う。 28床廃止。



No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等						
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行廃止予定	備考	
15	医療法人財団松園会東葛クリニック病院			○	○		○	○			○	○	透析患者の受け入れを強化していく。また災害時は、透析患者の受け入れ拠点となるようにする。		56		39	95				・2021年変更 (変更前)急性期60、慢性期35	
16	医療法人社団オーケム会オーケムクリニックホーミス病院										○				47			47					
17	日本大学松戸歯学部付属病院										○	○	歯科診療を主とする医療機関		31			31					
18	医療法人社団寿光会松戸牧の原病院											○					180	180					
19	医療法人社団江陽会江陽台病院											○	慢性期				149	149					
20	医療法人社団ますお会柏の葉北総病院	○	○		○							○	看取り・終末期				120	120					
21	医療法人社団曙会流山中央病院		○				○							6	150			156					
22	医療法人財団東京勤労者医療会東葛病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○				8	220	82	56	366					
23	医療法人社団協友会千葉愛友会記念病院	○	○	○	○		○	○	○	○	○				128	33	100	261				・廃止7床（R5第2回） ・2023年変更（R5第2回） (変更前)急143、回83、慢42	
24	医療法人社団曙会流山中央病院附属泉ハビリテーション病院											○	回復期リハビリテーション病院として運用、在宅復帰への支援			70		70					
25	医療法人社団創造会平和台病院	○	○	○	○	○	○					○	○	回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟による回復期機能		104	80		184				・40床廃止済(2018年) ・2023年変更 (変更前(R4第3回))急性期106 慢性期78
26	我孫子つくし野病院	○	○	○	○		○				○				0		0	0				・2023年変更 (変更前(R4第3回))急性期53、慢性期30	
27	アピコ外科整形外科病院						○					○	整形、リハビリ等		28			28					
28	医療法人社団太公会我孫子東邦病院											○	泌尿器科疾患		100			100				・2022年変更 (変更前)急性期153	
29	医療法人社団康喜会東葛辻仲病院											○	消化器（胃腸）		56			56					
30	医療法人社団聖和会天王台消化器病院	○										○	消化器専門病院		43			43				2床廃止済(2017年)	
31	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	○		○								○			70		98	168					
32	社会医療法人社団蛍水会名戸ヶ谷あびこ病院	○	○		○		○	○		○	○				155	26		181				・2023年変更 (変更前)急性期131	
33	医療法人社団福聚会東葛飾病院											○	慢性期機能				99	99					
34	医療法人社団真療会野田病院	○	○	○	○		○	○		○	○				96	45	51	192				5床廃止済(2018年)	
35	キッコーマン総合病院	○		○	○				○	○					129			129					

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等					
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行廃止予定	備考
36	医療法人社団喜晴会野田中央病院													34				34				
37	医療法人社団圭春会小張総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○			14	294	42	0	350			・2020年変更 慢104→0 増床辞退 ・2023年変更（R4第3回） 急290→294、回46→42		
38	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	○											400	27			427			・2024年変更（R5第4回） （変更前）高度急性期427	変更する病床は緩和ケア病床だが、緩和放射線治療や緩和IVR等の症状緩和の医療を提供することを主としており、平均在院日数は1.3日（令和5年度11月現在）と非常に短いため、病床機能を急性期病床とした。	
39	柏市立柏病院	○	○	○	○	○	○			○	感染症			200 (149)	40 (51)		240 (200)			・2024年変更（R5第4回） （変更前）急200 ※上段は整備後の病床数。 ※下段（ ）は2025時点の病床数		
40	医療法人社団天宣会北柏リハビリ総合病院					○					認知症				109	38	147					
41	医療法人 巻石堂病院													24			24			・2023年変更（R5第2回） （変更前）急40		
42	医療法人 深町病院	○	○	○	○											88	88			・2023年変更 （変更前）慢85		
43	社会医療法人社団蛸水会名戸ヶ谷病院	○	○	○	○	○	○			○			8	310	32		350			・2023年変更 （変更前）高12 急288		
44	東葛医療福祉センター光陽園										障害児（者）					88	88					
45	医療法人社団聖秀会聖光ヶ丘病院					○				○	※ 現在（2022年）、救急告示病院の指定申請中。			131		88	219					
46	医療法人社団葵会柏たなか病院	○	○	○	○	○	○			○	「予防医学」と「リハビリ」等の充実を図り、高齢者が健康で安心して生活できるお手伝いをさせていただきます。	8	126	60	318	512			・2023年変更（R5第2回） （変更前）急134、回60、慢318			
47	医療法人 聖峰会岡田病院	○	○	○	○	○				○				51		67	118	44		・2024年変更（R5第4回） （変更前）急51 慢54 計105 ※57床廃止	入院患者が減少していたため、急性期44床、慢性期13床を廃止する予定だったが、医療連携室の体制を整備したことで活動が活発化し、それに伴い慢性期の患者ニーズが高まりつつあるため、現在休床中の急性期44床のみを廃止する方針に変更。	
48	医療法人社団誠高会おおたかの森病院	○	○	○	○	○	○			○	化学療法及び緩和ケアの充実、肝炎及び肝硬変に対する専門的医療、難病医療、虚血性心疾患や大動脈解離、消化管出血等に対する常時受入体制を強化していきます。	126	114	42		282			平成28年度に48床病床配分			
49	医療法人社団康喜会辻仲病院柏の葉					○				○	化学療法や緩和ケアの充実を強化していく。			150		150			10床廃止済（2017年） 院内機能強化のため26床減少（2019年）			

No.	医療機関名	2025年以降に担う役割（予定を含む）										2025年以降における機能別病床数					変更理由等						
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期		慢性期	計	休棟等	移行廃止予定	備考	
50	医療法人社団葵会千葉・柏リハビテーション病院		○		○	○	○								60	250	310				・2023年変更 (変更前) 回 60 慢 150		
51	医療法人社団協友会柏厚生総合病院	○	○	○	○		○	○		○	○	○	糖尿病センター（2018年4月～）、人工関節センター（2018年8月～）、心臓外科開設予定（2019年4月）	326		94		420				・2022年変更 (変更前) 高191 急95 回134 ・2023年変更 (変更前(R4第3回)) 高286 回134	
52	東京慈恵会医科大学附属柏病院	○	○	○	○		○	○	○					664				664					
53	医療社団法人満葉会 くほのやウィメンズホスピタル								○	○	○	婦人科、麻酔科		40				40					
54	医療法人社団福聚会（仮称）野田運河総合病院	○	○	○	○		○	○						253 (0)	47 (0)		300 (0)				新規開設 2027年4月開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段( )は2025時点の病床数		
55	流山セントラルケアMEDICINE		○	○	○					○	○	回復期、健診			80 (0)	70 (0)	150 (0)				新規開設 2026年下半年開院予定 ※上段は整備後の病床数。 ※下段( )は2025時点の病床数		
56	社会医療法人社団蛸水会名戸ヶ谷記念病院									○	○	回復期リハビリテーション病棟（50床）／地域包括ケア病棟（50床）			100		100				新規開設 2024年7月開院予定		
57	医療法人社団全生会江戸川病院	○	○	○	○						○	医療療養病床として、急性期治療後の患者様への医療提供を目的とします。				160	160				2025年4月供用開始予定		

